

モノタロウ ナイロンコードカッター叩き出し金属タイプ

注文コード：24854639

このたびは、ナイロンコードカッター叩き出し金属タイプをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

■ 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

⚠ 注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、
「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

警告

- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 使用する刈払機の取扱説明書をよく読み、警告・注意を守り安全に作業をしてください。
- 作業前に本体および位置調整・締め付け状態・割れや欠けなどを確認し、異常が見つかった場合は使用しないでください。
- **使用前にカバーとハウジング内に草などが付着していないか確認し、付着している場合は除去してください。**
- 草刈り作業は身体を十分に保護できる服装で行ってください。(長袖の服・長ズボン・長靴・手袋・保護メガネ・防じんマスクなど)
- コードの交換および、点検時は必ず刈払機のエンジンを止めてから行ってください。
- 小石・缶・ビンなどにあたると、飛散してケガや周囲に損害を与える危険性があります。周囲の状況に十分注意して使用してください。
- 左右のナイロンコードの出代の長さに極端な差があると、バランスが悪くなり大変危険です。はさみなどで切るなどして、左右のナイロンコードの出代の長さを揃えてください。
- お子様の手の届かないところへ保管して、使用させないでください。

⚠ 注意

- コードが溶着した場合はエンジンを停止し、新しいコードを巻き直してください。

2 製品の特長

ナイロンコードカッター叩き出し金属タイプ(22cc以上の刈払機に対応)
地面を叩くだけで簡単にコードが伸びる、叩き出し式のナイロンカッターです。叩き部が長寿命な金属製で、22cc以上のエンジン式刈払機に取付けが可能です。壁やフェンスのキワ等の草刈りに適しています。

使用可能なナイロンコードについて

・形状: ●■★など、どれでもOK
・太さ:  対辺2.4mm、
 対角線3.4mm、
 $\phi 3.4\text{mm}$ まで

使用可能コード

カットコード

※ 付属ナイロンコード角型・2.2mm×3Mになります。

■3 取り付け方法

※ 本製品は、従来の刈刃と同じ『丸穴式取り付け』です。
刈刃と同じ要領で刈払機に取り付けてください。

1 ハウジングの保持爪(2ヶ所)を押し込みながらカバーを外します。
(図1参照)ハウジング内部に付いている、スプリングを取り外します。

※ 保持爪が外れにくい場合は1ヶ所ずつ行くと外しやすくなります。

図 1

③カバーを外す

ハウジング

保持爪

②反対側も指す

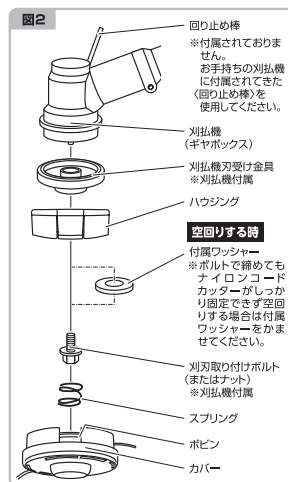
①指す

⚠ 注意

- カバーを外すときはアイレットがハウジング側に残らないように注意してください。

2 刈払機本体に、図2の手順で
取り付けてください。

※ コードがたるんでいると
引っ掛かり、保持爪がはまら
ない場合があります。
その場合は、[ナイロンコードの
交換方法]1～5を参照に
巻き直してからはめてください。



⚠ 注意

- お手持ちの刈払機に付属されている「刈払機刃押さえ金具」は使用しません。なくさないよう保管してください。

警告

- 取り付け後、カッター本体を手で回して振れや異常音がないか点検してください。

4 ナイロンコードの交換方法

⚠ 警告

- 必ず刈払機のエンジンを止め、カッター本体の回転が停止した後行ってください。

- 1 [取り付け方法]1を参照し、カバーを外し、ボビンを取り出します。

■ ボビンにコードが ほぼ無くなっている場合

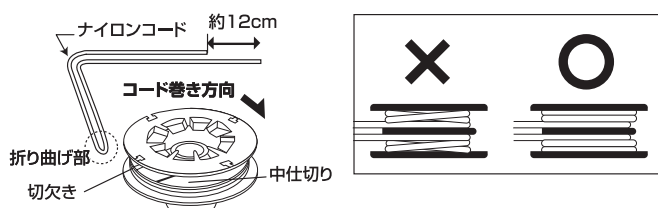
残っているコードを外し2以降の手順で新しいコードを巻いてください。

■ ボビンにコードが 溶着してる場合

溶着をはがしながらコードを全部取り外し、2以降の手順で取り外したコードを巻いてください。

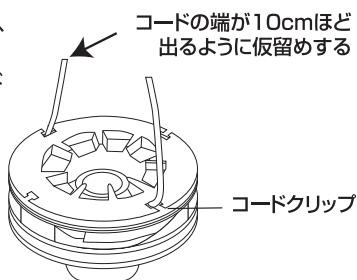
- 2 コードの両端を約12cmずらして折り曲げ、ボビン〈中仕切り〉の切欠きに引っかけます。ボビンの『コード巻き方向➡』に従って、コードをそれぞれの溝にしっかり巻き付けます。

※ ゆるく巻くとコードが絡み、叩き出しができません。

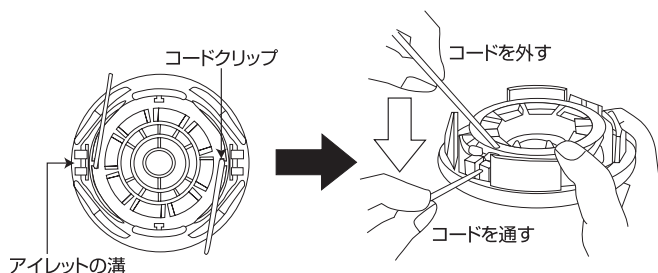


- 3 コードの端を10cmほど残し、コードがゆるまないように注意しながら、ボビンのコードクリップに仮留めをします。

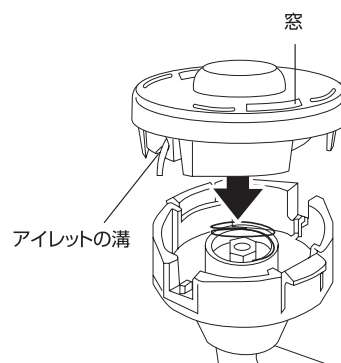
※ 左右のナイロンコードの出代の長さに極端な差があると、バランスが悪くなり大変危険です。鉄などで切るなどして、左右のナイロンコードの出代の長さを揃えてください。



- 4 コードクリップ部とカバーに付いてる「アイレットの溝」が合うように、ボビンをカバーにセットします。仮留めをしているコードをコードクリップから外し、「アイレットの溝」へ通します。



- 5 カバーの「アイレットの溝」とハウジングの「凹部」を合わせ、ハウジングの「保持爪」がカバー「窓」にしっかりはまり込むまで押し込んでください。



⚠ 注意

- ハウジングの保持爪が、カバー「窓」の外周縁までほぼいっぱい広がっていることを確認してください。入り込みが不十分のままカッター本体を回転させると、カバーや中の部品が飛散し、危険です。

